



未来につなぐ、持続可能な社会への視点

一般財団法人日本ヒープ協議会

代表理事 鈴木 聖子氏

新年あけましておめでとうござ
います。旧年中は多くのご支援を
賜り、誠にありがとうございました。

ことで、社会や企業のあり方を考
えるための一助となることを願つ
ております。

一般社団法人日本ヒープ協議会
は、企業の消費者関連部門に携わ
る女性が、生活者と企業双方の視
点を大切にしながら、よりよい社
会の実現に向けて活動してまいり
ました。

このような活動を継続できてお
りますのも、ひとえに皆さまのご
理解とご支援の賜物です。

本年度の大きな取組みの一つ

が、二〇二六年四月の刊行を目指
して進めている『働く女性のミラ
イブック』の企画・制作です。

本冊子は、長年にわたり継続し
てきた「働く女性と暮らしの調査」
の知見を礎に、協議会創設以来約
半世紀にわたる社会環境の変化を
振り返りつつ、働く女性の仕事観
や生活意識、ライフスタイルの変
遷を多角的に整理・考察するもの
です。

過去から現在、そして未来へと
続く働く女性の歩みを可視化する

本年度の大きな取組みの一つ
が、二〇二六年四月の刊行を目指
して進めている『働く女性のミラ
イブック』の企画・制作です。

©消費と生活 2026年1月1日発行号